

令和 6 年 1 2 月 2 5 日

令和 6 年度香川大学瀬戸内圏研究センターシンポジウムを開催

香川大学瀬戸内圏研究センターでは、令和 4 年度より瀬戸内海の「環境・資源研究」と「地域産業振興」に特化した研究活動を行うことになり、新たなプロジェクト研究を始動させています。また、令和 5 年 11 月 1 日には国立研究開発法人科学技術振興機構 (JST) 共創の場形成支援プログラム (育成型) に採択され、人工藻場の研究も推進しています。

今年度の本シンポジウムでは、瀬戸内海の藻場について研究され、水産業の復興に向けた取組をされている島袋寛盛氏 (国立研究開発法人水産研究・教育機構水産技術研究所主任研究員) をお招きし基調講演をいただきます。その後、本センターで現在実施している三つのプロジェクト研究やその成果を報告します。参加者より、様々なお立場からのご意見をいただき、活発な意見交換ができればと思っています。

つきましては、是非取材くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

【日 時】 令和 7 年 1 月 28 日 (火) 13:30~16:55

【会 場】 e-とぴあ・かがわ BB スクエア

(香川県高松市サンポート 2-1 高松シンボルタワータワー棟 5 階 (4 階入口))

【開催方法】 現地参加 (定員 50 名)

※駐車場がありませんので、公共交通機関もしくは周辺のコインパーキングをご利用ください。

【主催】 香川大学瀬戸内圏研究センター

【対象者】 瀬戸内海の「環境・資源研究」と「地域産業振興」に興味のある方

【プログラム】 別紙のとおり

【参加費】 無料

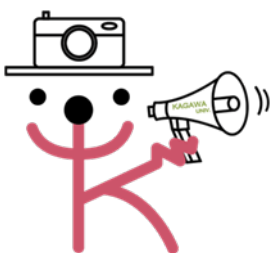
【申込方法】 応募フォームによりお申込みください。

<https://forms.office.com/r/QL4j88zpuP>



※ご入力いただく個人情報は、瀬戸内圏研究センターが実施する講演会、シンポジウム等の案内に利用させていただくことができます。

【申込期限】 令和 7 年 1 月 21 日 (火)



➤ お問い合わせ先
香川大学 学術部研究協力課
TEL : 087-832-1317 FAX : 087-832-1319
E-mail : kenkyust-h@kagawa-u.ac.jp

令和6年度

香川大学 瀬戸内圏研究センター シンポジウム

令和7年

1/28 火

13:30 ~ 16:55

香川大学瀬戸内圏研究センターでは、令和4年度より瀬戸内海の「環境・資源研究」と「地域産業振興」に特化した研究活動を行うことになり、新たなプロジェクト研究を始動させています。また、国立研究開発法人科学技術振興機構(JST)共創の場形成支援プログラム(育成型)に採択され、人工藻場の研究も推進しています。

そこで、本シンポジウムでは、瀬戸内海の藻場について研究され、水産業の復興に向けた取組をされている島袋寛盛様(国立研究開発法人水産研究・教育機構水産技術研究所主任研究員)に基調講演をいただきます。また、本センターで現在実施しているプロジェクト研究の成果を報告します。これまでの研究内容や成果について様々な立場からの忌憚のないご意見をいただき、私たちは今後さらに瀬戸内圏地域に根差した研究を進め、貢献して参りたいと思います。

会場

e-とぴあ・かがわ BBスクエア

(香川県高松市サンポート2-1 高松シンボルタワー
タワー棟5階(4階入口))

<https://www.e-topia-kagawa.jp/what/>



参加費
無料

主催

香川大学瀬戸内圏研究センター

開催方法

現地参加(50名程度)

申込方法

応募フォームから
お申込みください



<https://forms.office.com/r/QL4j88zpuP>

*ご入力いただく個人情報は、瀬戸内圏研究センターが実施する講演会、シンポジウム等の案内に利用させていただくことができます。

申込期限

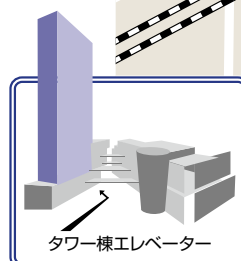
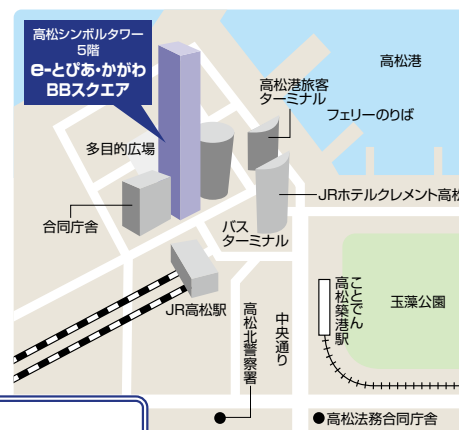
令和7年 1月21日(火)

お問い合わせ

香川大学 学術部 研究協力課

TEL:087-832-1317 FAX:087-832-1319

E-mail:kenkyust-h@kagawa-u.ac.jp



※タワー棟1階、ヨンデンプラザ斜め前の、シースルーエレベーターで4階までお越しください。降りた正面が入口です。



国立大学法人香川大学



司会・座長：瀬戸内圏研究センター長 多田 邦尚

開会	冒頭挨拶 香川大学長 上田 夏生	13:30～13:40
基調講演 (45分)	『瀬戸内海の藻場の現状と今後の可能性』 島袋 寛盛 氏 (国立研究開発法人水産研究・教育機構水産技術研究所 環境・応用部門 沿岸生態システム部漁場生産力グループ 主任研究員)	13:40～14:25
質疑応答 (10分)	質疑応答	14:25～14:35
研究報告1 (30分)	『藻場造成構造物の開発と ブルーカーボンへの貢献』 末永 慶寛 (香川大学創造工学部長／瀬戸内圏研究センター副センター長)	14:35～15:05
質疑応答 (5分)	質疑応答	15:05～15:10
休憩 (10分程度)	休憩	15:10～15:20
研究報告2 (30分)	『瀬戸内海播磨灘における 低次栄養段階生物の変遷』 一見 和彦 (香川大学農学部教授／瀬戸内圏研究センター副センター長)	15:20～15:50
質疑応答 (5分)	質疑応答	15:50～15:55
研究報告3 (30分)	『高松沖における浮遊マイクロプラスチック： 沿岸域の収束帯が形成する物質集積場の特性』 中國 正寿 (香川大学瀬戸内圏研究センター特命助教)	15:55～16:25
質疑応答 (5分)	質疑応答	16:25～16:30
総合討論 (15分)	総合討論	16:30～16:45
閉会	閉会挨拶 香川大学研究担当理事 秋光 和也	16:45～16:55